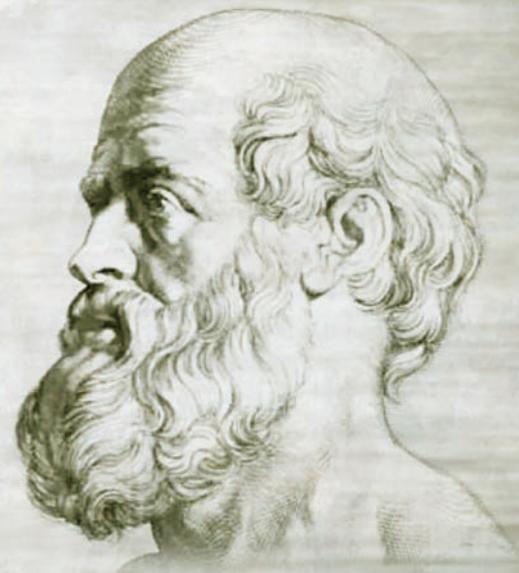




講義力＝合格率
講義力＝合格率



- | | |
|---------------|---|
| p 4 | Message & Features
MACからのメッセージ |
| p 5 | Graduates Message
卒業生からのメッセージ |
| p 6, 7 | Curriculum & Timetable
高い合格率を支え続けるMACのカリキュラム |
| p 8 | Lecture guidance
国試本科コース(通学) |
| p 9 | Lecture guidance
国試オンラインコース |
| p 10 | Lecture guidance
現役コース |
| p 11 | Lecture guidance
医師へのパスポート |
| p 12 | Tuition, Access
受講料、アクセス |

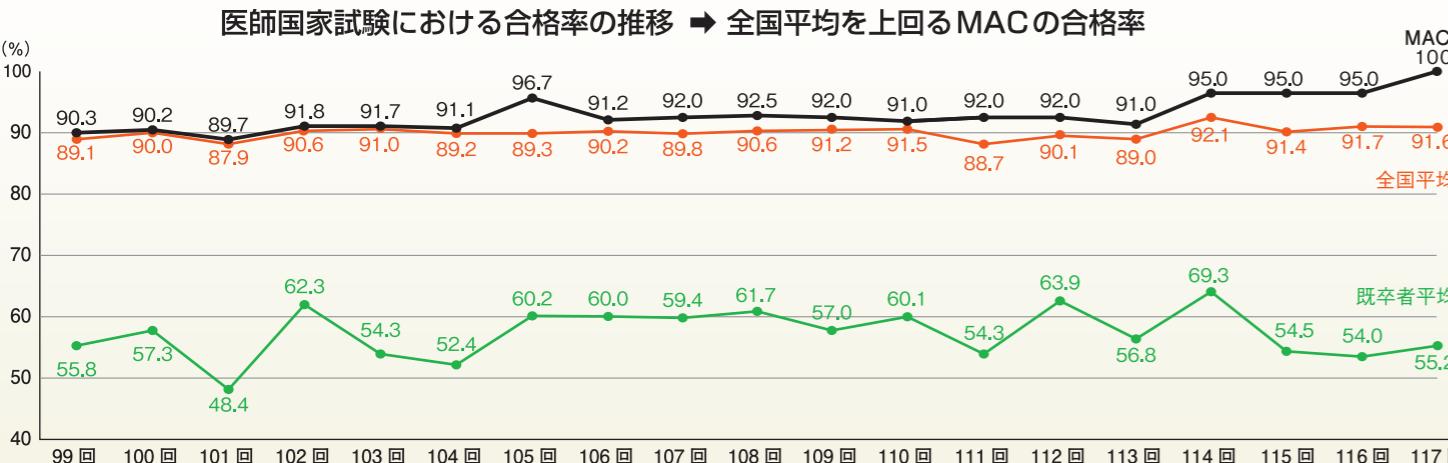
第112回から変貌を遂げた国家試験
なぜMACは講義の「質」にこだわるのか。それは、
国家試験の合格を最終目的としない ————— そこにMACの教育の真髓があります。

講義力＝合格率

CBTから国試・専門医の資格取得まで

実力の伸びが全然違う

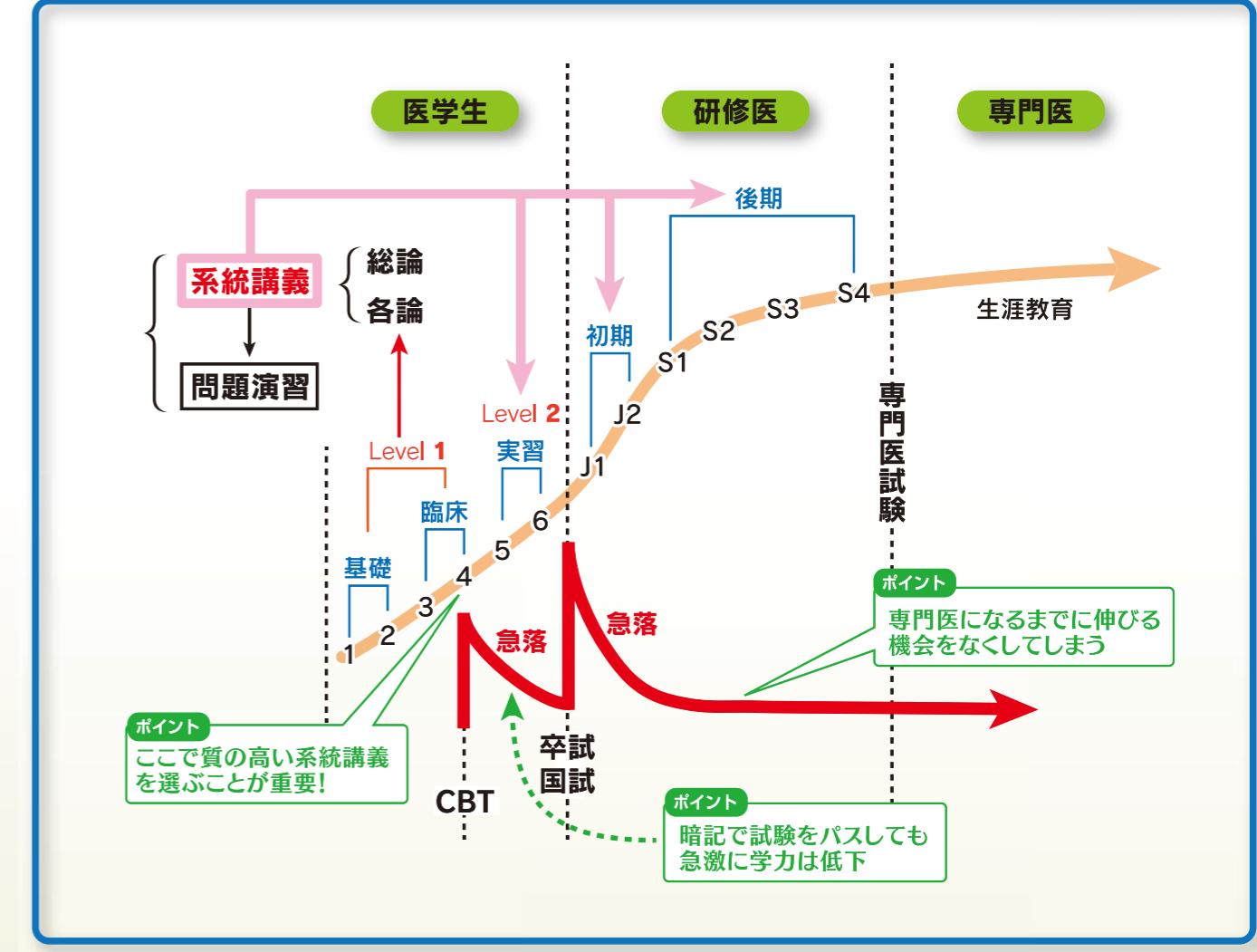
- 問題集だけを解いて全体をカバーしようと思っても、それは「点」の知識を集めているにすぎません。点はいくつ集めても点のままで。過去問をたくさん解けば試験でそれなりの点数は取れますか、系統的に頭に入っていないので、右ページの赤実線のように、CBTが終わった途端に急落します。
- 知識の丸暗記をしていると、試験が終わる度にゼロになり最初からやり直しになってしまいます。進級試験や卒試、国試も同じ勉強法で乗り切ろうとすると、獲得すべき知識・知恵が一生身につかないままになります。事実、専門医の資格も取れなくなる、といったこと



が実際に起こっています。専門医の合格率が下がり70%台の学会が増えているのをご存じでしょうか。

将来つまずかないための系統講義

- MACでは解剖・生理を含めた総論から始めて、症候論、診察、検査・治療法を学びます。そして総論で得た知識を基礎に、各論では個々の疾患概念・病態生理を正しく理解できるよう講義を進めています。MACの系統講義を受講してから、あるいは併行しながら問題演習をやっていくのが「医学力」を伸ばす最も効率が良い勉強方法と言えます。



MACからのメッセージ

国家試験の合格を最終目的としない—そこにMACの教育の真髄があります。

「自ら考えること」の面白さを発見してもらい、

目の前の患者さんを救うために今何をすべきかを

毎日の授業でトレーニングしていきます。

MACのカリキュラムを毎日続けることで思考力が養われ、

1年後にはきっと「新しい自分」を発見できることでしょう。

国家試験合格後のことを見据えた教育システム、

それはMACのすべてのカリキュラムに浸透しています。

本科生の合格率の高さ(95%以上)はその証しです。

試験にかかるためだけの「テクニック」を身につけるのではなく、

真に「医師として必要な問題解決能力」を日々身につけていくこと、

それが合格への最良かつ最短のルートです。

熱意ある指導と親身な対応で人気の講師陣

Dr.東田を筆頭に、熱意あふれる講師陣があなたの合格を強力サポート。勉強以外のことでも気軽にご相談下さい。
地方で勉強している方はe-mail等で相談ができます。

受講生*の100%が合格

何と言っても合格率の高さが特徴です。令和4年度も受講生の100%が国試に合格しました。年々変わる国試問題を徹底分析し、講義やテキストに適時反映している結果です。^{*国試本科コースで出席率80%以上の受講生を対象}

マッチング対策

マッチングのご相談・対策についても一人一人をバックアップ。(株)リクルートドクターズキャリアと提携し、全国の研修病院を紹介することができます。研修終了後も希望する病院の紹介を致します。

チーチャー制度や単科講座も万全

必要に応じて経験豊かな先生方にチーチャーをお願いしています。苦手分野の克服から進路相談まで、何でも支えてくれる頼もしい存在。ご希望の方はお気軽にご相談下さい。

そのほか、必要に応じて受講できる単科講座も充実。すべての教科について講義DVD、eラーニング単科講座があるので、都合の良い時間に何度も受講することができます。

卒試対策講座で90%合格の実績

令和4年度の卒試対策講座の受講生は90%合格しました。効率よく確実に卒試合格を目指したいと思っている方に自信を持ってお勧めします。

国試出願、宿泊の手続きを代行

安心して、そして集中して国家試験本番に臨めます。

卒業生からのメッセージ

合格者の声

MACの教育について詳しく知りたい方は、
YouTubeに卒業生の声を掲載しているので、
ぜひ聞いてください。
右記のQRコードから視聴できます。



合格者の声
Aさん



合格者の声
Bさん



合格者の声
Cさん

この一年間で、学力1.5倍以上伸びたと思います。
MACで一年間勉強した結果、自分を成長させてくれるとは思っていませんでした。これは学力に限ったことではないと思います。東田先生の講義を聞いて、臨床、一般の医学を学ぶだけでなく、医師として在り方の入門性といった部分まで成長させてもらっています。
国試を受験するあたりで、改めて感じました。自分としては今年一年間で、受験をいかで重点的に勉強していくか、どうぞありました。受験勉強においてこれまでたり人と問い合わせる考え方などもまた、今までのよな知識たりではなく、部分を教えていただきました。
医師として落第してしまった人は、もういい意味で、Macをお勧めしたいと思います。
この一年間で、自分の医学知識の病態生理から土台を築いていたいたい、東田先生、中山先生、講師陣をはじめ、Macスタッフの方々に心から感謝したいと思います。
— 15分後二回目 —

現段階では卒業試験にあわせ、国試対策にさしかかる時間が限られ丸暗記詰まりの勉強になってしましましたが、結果的には臨床ではあまり得点でしたが、受験で一高足りず落ちてしましました。その後で、MACが始まるまでのやる気があきず勉強しないでいたら、暗記に付いた知識だったため、やり無知に在る状態でスタートしました。しかし、東田先生の講義を一年間受けたことで、第1に、MACで培った思考力のお蔭で、病態の複雑な症例にも対処できました。例えば、内科領域の疾患を4、5個合併した高齢者について考える場合、丸暗記や参考書のやり方では全く対処できません。自分が5年生の時はそうでした。しかし、MACで磨いた論理的思考力のお蔭で、今回の実習ではまるで数学や物理の問題を解くかのごとく、患者さんの病態をひも解くことができました。
第2に、MACの講義は臨床に直結しており、比較的早い段階で診断・治療方針の決定など、実践的な仕事をこなせるようになりました。クラークシップで私が任せられた仕事は、救急外来から入院が決まった新患の問診・診察を行い、その結果と診断・治療方針をまとめた力

不合格がきて地方から上京し下私は、まず大学の医師国家試験対策を3社を見学しました。その中で私が最終的に、MACに決めたのは、MACでは、夏季での期間をかけて、主に内科系の分野を基礎から総復習していく所で聞いたでした。私は、内科を中心に解剖や生理学、病理を含めて病態生理、実際の臨床に連絡が一緒に東田先生が解説していくところが印象的です。基礎力の不足を感じて、自分には向かないと思いました。
私の出身大学での授業は、コマごとに、入門科目から専門的な授業を行っていましたが、先生による説明の傾向から、筆記式でアリス、全体を通して理解がいくつも私には感じられました。その後、Macでは、東田先生、中山先生、東田先生が一年間ずっと授業について、ぐるぐる何度も教えてくれるので、自然と全般的な網羅的な考え方や算に付いたいたいと思います。



沖縄県立中部病院の実習を終えて(R.S.さん)

私は5月の1か月間、沖縄県立中部病院でクリニカルクラークシップを経験してきました。MACで学んだ内容が大変有用で、感銘を受けたためここに報告します。

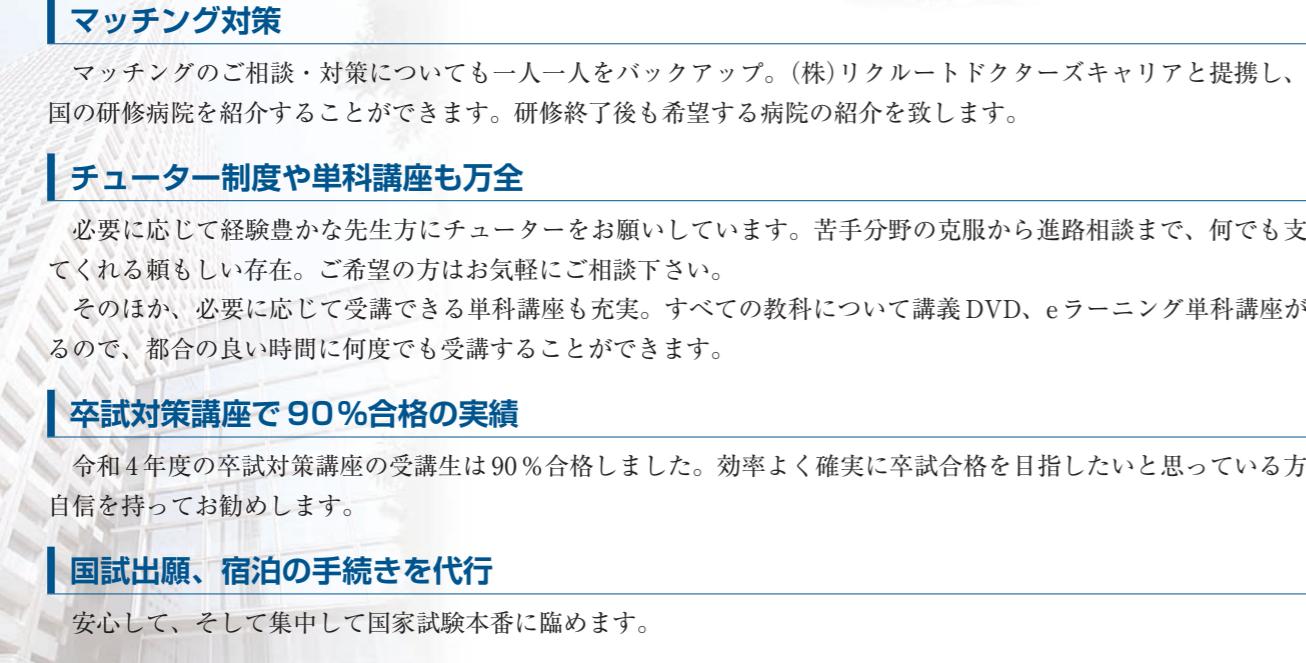
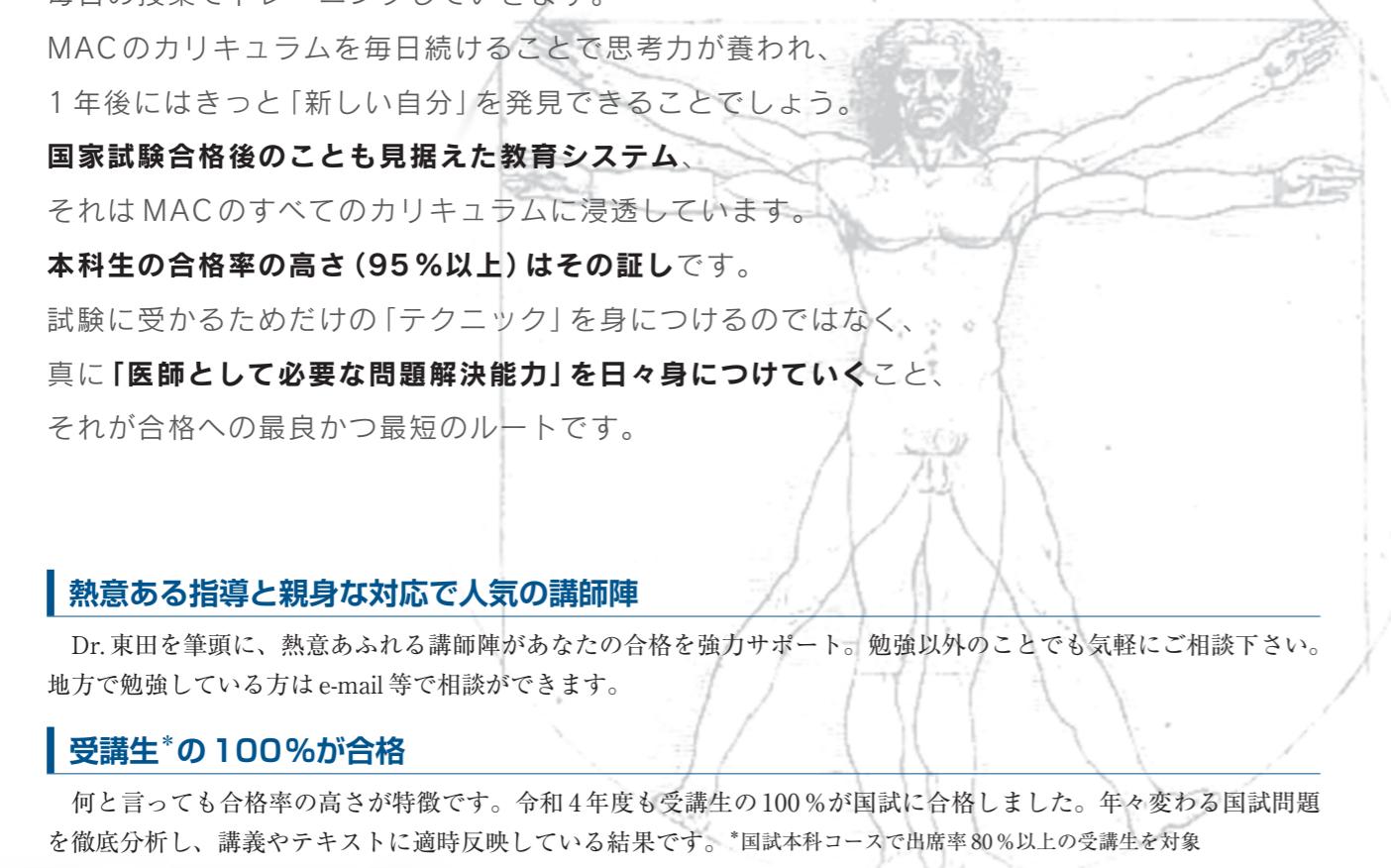
第1に、MACで培った思考力のお蔭で、病態の複雑な症例にも対処できました。例えば、内科領域の疾患を4、5個合併した高齢者について考える場合、丸暗記や参考書のやり方では全く対処できません。自分が5年生の時はそうでした。しかし、MACで磨いた論理的思考力のお蔭で、今回の実習ではまるで数学や物理の問題を解くかのごとく、患者さんの病態をひも解くことができました。

第2に、MACの講義は臨床に直結しており、比較的早い段階で診断・治療方針の決定など、実践的な仕事をこなせるようになりました。クラークシップで私が任せられた仕事は、救急外来から入院が決まった新患の問診・診察を行い、その結果と診断・治療方針をまとめた力

ルテを作成し、回診でプレゼンテーションすることでした。初めは大変でしたが、上の先生の指導を受けながら、一人一人こなしているうち、MACで東田先生に習った内容と、実践の内容が頭の中でどんどん結びついていました。MACの臨床的講義で自分の器を広げていたおかげで、触れたこと、見たこと、聞いたことの多くの吸収でき、毎日「身長が伸びるような」思いました。

第3に、これだけ臨床に直結した内容でありながら、あくまでMACの講義は国家試験をベースに作成されています。受験参考書とは全く違った実践的アプローチで解いていくため、国家試験的勉強をしながらも、実践的なことが学べます。

中部病院は全国的にもトップクラスの研修医が集まる病院で優秀な方ばかりでしたが、私はその集団の中でも、自信を持って動き、充実した実習を経験することができました。



高い合格率を支え続けるMACのカリキュラム

(昨年度実績)

医学部の講義が細切れで全体を把握できず、知識の迷子になってしまいませんか。

広範囲な臨床医学は体系的な理解が難しく、「医学の森」で迷子になっても無理はありません。

今あなたに必要なのは医学知識の体系化。MACで学び直し、新しい医学の勉強をスタートしよう。

医師国家試験合格を確実なものにするために、
一步先を行く絶好のチャンス。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	基礎力養成 1クール (4~8月)					臨床応用力形成 2クール (9~11月)				直前追い込み 3クール (12~2月)		
メジャー マイナー 産婦 小児科 公衆衛生 ほか	臓器別解説 (一般・臨床) メジャー	夏期休暇	症例検討 マイナー	産婦人科	小児科	救急	画像診断	新作問題対策	冬期休暇	国試直前 総整理講座	医師国家試験	合格発表
テスト	臓器別確認テスト	WEB模試 マイナー、産婦人科、小児科、公衆衛生、救命救急、必修確認テスト 臓器別実力テスト				※カリキュラムは昨年度のものになります。 新年度は変更する場合がございます。						
面接	個人面接は随時実施中				集中面談							
個人指導	集中ゼミ											

最新国試解説

メジャー、マイナー、産婦人科、小児科、公衆衛生ほか

直前総整理講座

面接

模試 & テスト (問題解説)

個人指導



*写真はMAC主催「研修医はじめの一歩セミナー」(2014年3月開催)の様子です。



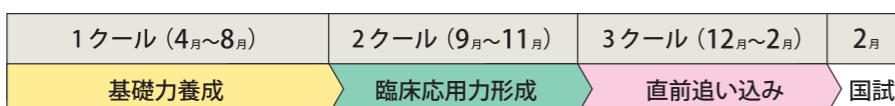
国試本科コース（通学）

MACでは少人数制のゼミ形式で質の高い授業を行います。

■国試本科通学コース 2,530,000円（税込）

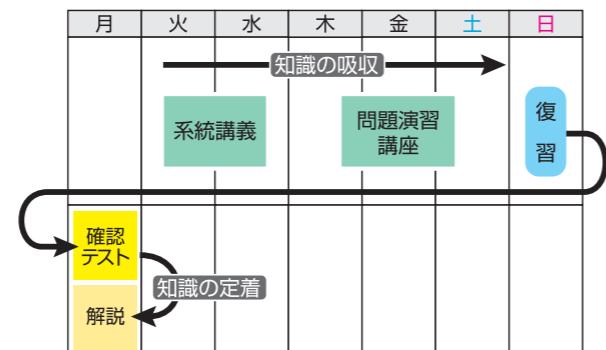
1年間のカリキュラム

- 第1クールはまず病態生理から始めて疾患を理解するための基礎力をしっかりと養成します。



- Dr. 東田による系統講義を受講することで、各科目の全体像を把握することができ、さらにそれぞれのジャンルを横断的に理解することができるようになります。
- カリキュラムの最大の特徴として毎週実施する確認テストが挙げられます。
- 1週間1臓器のペースで各講座が進んでいきますが、その理解度を確認するテストです。

合計で年間約27回の確認テストを実施します。



- 成績表も出力し、テストを実施したすぐあとに解説講義を2～3単位(1単位90分)行います。誤答した問題をその場でチェックし、テスト解説を聞くことで確実に正しい知識として身につけることができます。
- 確認テストはMACのカリキュラムの根幹を成すものです。仲間と切磋琢磨することになります。毎週続けることで第2・第3クールでの飛躍的な伸びが期待できます。
- 第2クールは臨床問題を中心に進みます。そのほか必修問題で問われる実技や画像診断も学びます。内視鏡やX線・病理画像・産婦・小児・公衆衛生・マイナーなど国家試験に必要な内容はこの段階でカバーしています。
- 第3クールは復習的な内容になり、臓器別の総まとめで1つずつ点検。総まとめ講座や国試対策講座を集中的に受講していただき国試合格を完全なものにします。

※カリキュラムは都合上、変更する場合がございます。



国試オンラインコース(ネット講座)

■国試オンラインコース 198,000円(税込)

- 国試までもうひときだった方にお勧めです。
- MACで定評のあるクオリティの高い講座を1つのパックにまとめました。
- 国試に必要なすべての範囲を網羅しています。
- 授業で分からぬ部分への質問対応、国試出願サポートも含みます。



確認テストの問題と
マークシート

好きな時間に、好きな場所で

- MACのクオリティの高い、定評のある講座群を通学しないで受講することができます。
- 講座だけではなく、模擬試験もパックに含まれていますので、モチベーションの維持に役立ちます。

講座内容

講 座	単 位	配 信 時 期
内科総整理講座 系統講義の受講職器と並行して、パスポート問題集(解説付きPDF問題集)で同ジャンルの問題演習をすることをお薦めします。(全11教科、約85時間)	60単位	4月1日～
マイナー総整理講座 系統講義の受講科目と並行して、パスポート問題演習(WEB問題演習)で同ジャンルの問題演習をすることをお薦めします。(全9教科)	10単位	7月頃
産婦人科総整理講座	6単位	9月頃
小児科総整理講座	5単位	9月頃
最新・国試解説講座		5月以降順次
内科テスト&解説講座	22単位	4月1日～
マイナーテスト&解説講座	14単位	7月頃
必修テスト&解説講座	2単位	8月頃
産婦人科テスト&解説講座	5単位	9月頃
小児科テスト&解説講座	2単位	9月頃
公衆衛生テスト&解説講座	2単位	11月頃
救命救急テスト&解説講座	4単位	12月頃
パスポート問題集(解説付きPDF問題集) 内科全11教科、マイナー他、産婦・小児・公衆衛生・必修の合計27ジャンルの国試のジャンル別「PDF問題集」(全問解説付き)です。	4月1日～	4月1日～
パスポート問題演習(WEB問題演習) 「PDF問題集」に基づいて、サイト内で演習が可能です。	4月1日～	4月1日～
国試データベース 直近17年分の過去問について、テキスト解説を全問収録。9割近く解説動画もついています。	4月1日～	
【第118回医師国家試験対策】WEB模試		夏・秋実施

■ 現役コース(卒業試験対策) 1,870,000円(税込)

- 6年生の卒業試験、国試対策は、国試本科コースのカリキュラムをベースに、DVD、eラーニング講座やゼミへの出席、そして大学の試験等に合わせ、必要な教材提供、面談を行い、卒試・国試合格に向けサポートしていきます。
- 現役コース(卒業試験対策)で100%合格を目指します。
- 現役医学生が大学の講義(枝葉)とMACの講義(幹)を併行して学んでいきます。
- 受講生個々の目標(卒試対策、苦手克服など)達成のために個別のカリキュラムを作成し、全力でサポートします。



■ 個別指導

医学生一人一人の個性やスタイル、学力や目標に合わせて個別にカリキュラムを作成し、理解度を確認しながら授業を進めます。

■ 講師はプロ講師

MACの講師は百戦錆磨のプロ講師。あらゆる科目を担当する講師が揃っています。高い指導技術と豊富な指導実績を持つ講師が授業を行います。

■ 医学部1年生から6年生まで

医学部1年生～6年生はもちろん、放校で再受験を余儀なくされた医学生の方など、多様なニーズにお応えしています。

■ 自宅、教室、インターネット経由で受講可能

インターネットによるオンライン授業を受けることもできます。学習用の個別ブースも完備しています。

■ 短時間だけの受講が可能

春、夏、冬休みなどを利用した短期間だけの授業を受けることもできます。不得意科目の克服に最適です。

■ 現役コース(進級対策) 価格: オーダーメイド

- 講座・受講料等、すべてオーダーメイドになります。
- 面談にて、担当者と相談の上、コース、教材を決定します。まずはお気軽に相談下さい。

■ 個人指導 120分/回 予約制 66,000円(税込)

- 国試に精通した先生方にチューターをお願いしていますので、進級試験・卒試・国試のいずれに対しても個別指導が可能です。必要であればいつでもご相談下さい。



個人指導 体験談

1回
120分

予約制

10回・20回
コース
もあります

【卒試対策 Y.T. 6年】

卒試対策でMACへ通っていました。先生やスタッフの方にはいつも気軽に相談でき、学習計画やアドバイスを親身になってその都度対応して頂きました。おかげさまで無事卒試、そして国試に合格できました。

【進級対策 R.H. 4年】

4年の進級でお世話になりました。MACの講座で医学の楽しさを学べ、チューターで苦手だった所を重点的に先生がいつも丁寧に指導して頂いたおかげで試験も合格し、勉強法も考えて解く勉強法が身につきました。感謝です!



医師へのパスポートを1年間利用できます。(3コース共通)

■ 医師へのパスポート「CBTパスポート」



CBT パスポート

対象: M2～M4

単体購入価格: 33,000円

Contents

- CBTデータベース —— 復元・新作問題で構成された3,100問をWEB演習。
- CBTトライアル試験 —— 320問の模擬試験。復元問題で構成。実践形式で実力試し。
- CBT問題解説講座 —— CBT頻出の866問を動画で解説。
- 内科最短講座+国試演習 —— 内科学を理解するためのエッセンスを講義。国試演習機能付き。
- 国試データベース(限定版) — CBTが終わったら、いち早く国試の勉強を始めた方にオススメ。

■ 医師へのパスポート「国試パスポート」「国試パスポートPlus」

国試パスポート・国試パスポートPlus

対象: M4～M6、既卒

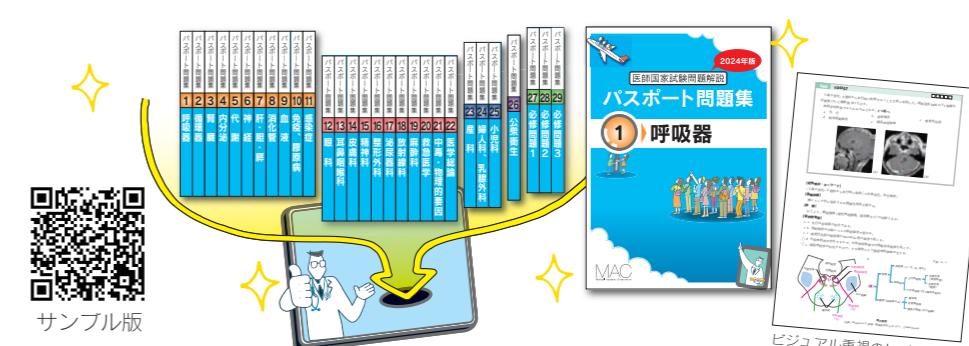
単体購入価格: 55,000円～69,300円

Contents

- パスポート問題集 —— 全29巻、7,000問超を収録した医師国試問題解説集(PDF & WEB演習) 「PDF問題集」プラス「WEB演習機能付き」
- 国試データベース —— 過去17年分の過去問全問をWEB演習できます。
- 内科総整理講座* —— ガツツリと内科系統講義を学び直す! 圧倒的な講義力、全85時間。
※「内科総整理講座」は国試パスポートPlusユーザーのみ視聴可能です。

■ パスポート問題集(パス問)

- パスポート問題集(パス問)は、国試のジャンル別PDF問題集です。内科全11教科、マイナー他、産婦・小児、公衆衛生、必修問題を搭載。市販書籍と同程度の問題数(7,000問超)を収録しています。安心してお使い下さい。



受講料、アクセス

■ 受講料

国試本科コース	通 学	253万円(税込)
国試オンラインコース	ネット講座	19万8千円(税込)
個人指導	1回120分	6万6千円(税込)
現役コース	① 卒業試験対策 ② 進級対策	187万円(税込) お問い合わせ下さい

※個人指導の詳細に関してはホームページまたは下記までお問い合わせ下さい。

■振込先 三菱UFJ銀行 新宿中央支店(普通) 5617539

口座名義：マック・メディカル・アカデミー・コーポレーション

■お問い合わせ e-mailにて受け付けています。(mac@macmic.net)

電話は東京新宿本校03-5326-7611(代表)、フリーダイヤル(0120-50-1594)までお願いします。



▲新宿本校

JR・小田急線・京王線・地下鉄都営新宿線／大江戸線
新宿駅南口より甲州街道を右方向に徒歩5分



マック・メディカル・アカデミー・コーポレーション
資料請求など、お気軽にお問い合わせください。

☎ 0120-50-1594

www.macmic.net

新宿本校

〒160-0023 東京都新宿区西新宿2-3-3 KDDIビルアネックス2F
TEL 03-5326-7611 FAX 03-5326-7613